

1 医師

平成 16 年 12 月 31 日現在における全国の届出「医師数」は 270,371 人で、そのうち、「男」225,743 人（総数の 83.5%）、「女」44,628 人（16.5%）となっている。

平成 16 年届出医師数を平成 14 年（以下「前回」という。）と比べると 7,684 人、2.9%増加している。また、人口 10 万対医師数は 211.7 人で、前回に比べ 5.6 人増加している。

(1) 施設・業務の種別にみた医師数

主に従事している業務の種別をみると、「医療施設の従事者」は 256,668 人（総数の 94.9%）で、前回に比べ 7,094 人、2.8%増加している。

「介護老人保健施設の従事者」は 2,668 人で、前回に比べ 353 人増加し、「医療施設・介護老人保健施設以外の従事者」は 8,607 人、4 人減少している。（表 1）

（参考） 統計表 1 医師・歯科医師・薬剤師数，構成割合及び平均年齢，施設・業務の種別・性・年齢階級別

表 1 施設・業務の種別にみた医師数及び構成割合

各年12月31日現在

	総 数		対前回 増減数 (人)	対前回 増減率 (%)	人口10万対(人)		
	平成16年 (2004)				平成14年 (2002)	平成16年 (2004)	平成14年 (2002)
	医師数 (人)	構成割合 (%)			医師数 (人)		
総 数	270 371	100.0	262 687	7 684	2.9	211.7	206.1
男	225 743	83.5	221 548	4 195	1.9	176.8	173.9
女	44 628	16.5	41 139	3 489	8.5	35.0	32.3
医療施設の従事者	256 668	94.9	249 574	7 094	2.8	201.0	195.8
病院の従事者	163 683	60.5	159 131	4 552	2.9	128.2	124.9
病院(医育機関附属の病院を除く)の開設者 又は法人の代表者	5 745	2.1	5 834	△ 89	△ 1.5	4.5	4.6
病院(医育機関附属の病院を除く)の勤務者	114 515	42.4	110 159	4 356	4.0	89.7	86.4
医育機関附属の病院の勤務者	43 423	16.1	43 138	285	0.7	34.0	33.9
臨床系の教官又は教員	21 350	7.9	20 596	754	3.7	16.7	16.2
臨床系の勤務医又は大学院生	22 073	8.2	22 542	△ 469	△ 2.1	17.3	17.7
診療所の従事者	92 985	34.4	90 443	2 542	2.8	72.8	71.0
診療所の開設者又は法人の代表者	70 828	26.2	69 936	892	1.3	55.5	54.9
診療所の勤務者	22 157	8.2	20 507	1 650	8.0	17.4	16.1
介護老人保健施設の従事者	2 668	1.0	2 315	353	15.2	2.1	1.8
介護老人保健施設の開設者又は法人の代表者	324	0.1	263	61	23.2	0.3	0.2
介護老人保健施設の勤務者	2 344	0.9	2 052	292	14.2	1.8	1.6
医療施設・介護老人保健施設以外の従事者	8 607	3.2	8 611	△ 4	△ 0.0	6.7	6.8
医育機関の臨床系以外の勤務者又は大学院生	4 049	1.5	4 151	△ 102	△ 2.5	3.2	3.3
医育機関以外の教育機関又は研究機関の勤務者	1 211	0.4	1 223	△ 12	△ 1.0	0.9	1.0
行政機関・産業医・保健衛生業務の従事者	3 347	1.2	3 237	110	3.4	2.6	2.5
行政機関の従事者	1 849	0.7	1 896	△ 47	△ 2.5	1.4	1.5
産業医	690	0.3	580	110	19.0	0.5	0.5
保健衛生業務の従事者	808	0.3	761	47	6.2	0.6	0.6
その他の者	2 421	0.9	2 178	243	11.2	1.9	1.7
その他の業務の従事者	369	0.1	316	53	16.8	0.3	0.2
無職の者	2 052	0.8	1 862	190	10.2	1.6	1.5

注:「総数」には、「施設・業務の種別」の不詳を含む。

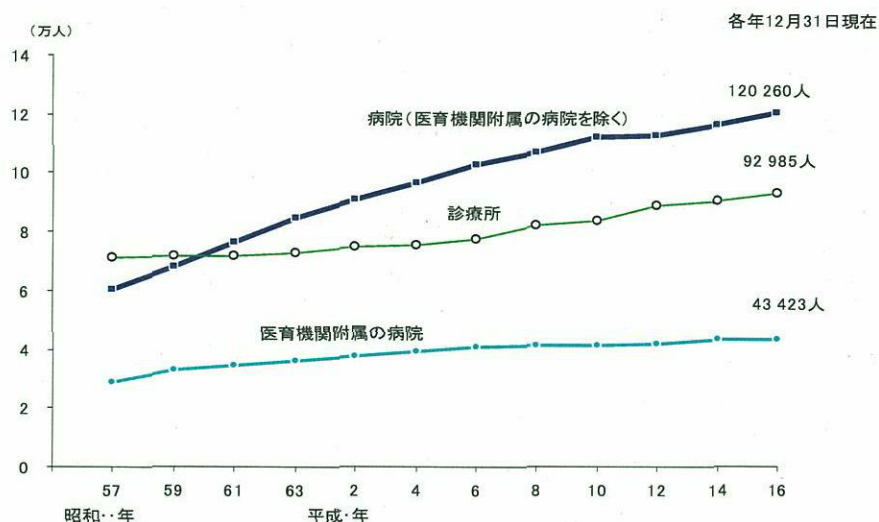
(2) 医療施設（病院・診療所）に従事する医師数

1) 施設の種別にみた医師数

平成 16 年では、「病院（医育機関附属の病院を除く）」120,260 人が最も多く、「診療所」92,985 人、「医育機関附属の病院」43,423 人となっており、これを年次推移でも、昭和 61 年以降「病院（医育機関附属の病院を除く）」が最も多くなっている（図 1）。

(参考) 統計表 6 医師数、構成割合及び人口 10 万対医師数の年次推移、施設・業務の種別

図 1 施設の種別にみた医療施設に従事する医師数の年次推移



2) 年齢階級・性別にみた医師数

年齢階級別にみると、「40～49歳」が68,199人(26.6%)と最も多く、次いで「30～39歳」63,857人(24.9%)となっている。

施設の種別に年齢階級をみると、「病院（医育機関附属の病院を除く）」及び「医育機関附属の病院」では、「30～39歳」が最も多く、「診療所」では「50～59歳」が最も多くなっている。

平均年齢をみると、「病院（医育機関附属の病院を除く）」では43.9歳、「医育機関附属の病院」37.1歳、「診療所」58.0歳などとなっている。(表2)

平均年齢の年次推移をみると、近年、病院では上昇傾向が続いている一方で、診療所では低下傾向が続いている。

また、年齢階級別の年次推移をみると、近年病院では、「40～49歳」「50～59歳」が増加傾向となっており、診療所では、「40～49歳」「50～59歳」「70歳以上」が増加傾向となっている。(図2、図3)

(参考)

統計表 3 医療施設従事医師・歯科医師数、薬局・医療施設従事薬剤師数及び構成割合の年次推移、年齢階級・性別

統計表 4 医療施設従事医師・歯科医師数及び薬局・医療施設従事薬剤師数の年次推移、施設・業務の種別・年齢階級・性別

統計表 8 医師・歯科医師・薬剤師の平均年齢の年次推移、施設・業務の種別